

東紀州区域の平成30年度具体的対応方針(案)

資料 3 - 2

区域の概要

- ・2025年の病床数の必要量と2017年度の病床機能報告との比較では、305床過剰となる。
- ・病床機能別で見ると、高度急性期機能及び急性期機能の病床の必要量151床に対する2つの基幹病院の急性期機能のあり方や、地域の医療提供体制をふまえた慢性期機能のあり方について、検討を進めていくことが必要である。

2017年病床機能報告(アンケート調査反映後)						
医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟・無回答等	計
尾鷲総合病院		199		56		255
紀南病院	5	135	100			240
長島回生病院		27		47		74
第一病院				258	24	282
大石産婦人科医院		7				7
医療法人玉鷲会 玉置眼科		8				8
計	5	376	100	361	24	866

2025年に向けた役割・医療機能ごとの病床数					
担うべき医療機関としての役割	医療機能ごとの病床数				介護保険施設等に移行(2023年)
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	
急性期医療や救急医療の中心的な役割を担うとともに、回復期機能についても一定の役割を担う。また、地域包括ケアシステムの構築に関しても、地域の関係機関と連携し、基幹病院としての役割をはたすとともに、へき地医療拠点病院や災害拠点病院としての役割も担う。 <input checked="" type="checkbox"/> 救急 <input type="checkbox"/> 小児 <input type="checkbox"/> 周産期 <input checked="" type="checkbox"/> 災害					
急性期医療・救急医療から回復期機能までの中心的な役割を担うとともに、地域包括ケアシステムの構築に関しても、地域の関係機関と連携し、基幹病院としての役割をはたす。また、へき地医療拠点病院や災害拠点病院としての役割をはたす。 <input checked="" type="checkbox"/> 救急 <input type="checkbox"/> 小児 <input checked="" type="checkbox"/> 周産期 <input checked="" type="checkbox"/> 災害					
別途、今後の対応方針等について、提出を依頼中。					
産婦人科を標榜し、①専門医療を担って病院の役割を補完する機能、②緊急時に対応する機能を担う。					168
眼科を標榜し、専門医療を担って病院の役割を補完する機能を担う。					
(計)					
2025年の病床数の必要量	29	122	174	236	561
2025年の病床数の必要量と2017年病床機能報告との差	-24	254	-74	125	305

※なお、この具体的対応方針については、毎年度、地域医療構想調整会議で協議し、とりまとめることとします。